藍野病院　大阪府認知症疾患医療センター

第2回 地域連携協議会　開催

早期診断の必要性を理解し対応について考える



講師
医療法人恒昭会　藍野病院
認知症疾患医療センター長

重清　太郎

2026 10/15(木) 14:00-15:30

受付時間：13：30～

開催場所	藍野病院 5F 多目的室
参加費	無料
定員	60名(1事業所2名まで)
申し込み期間	9/16(水)9:00～10/1(木)15:00
申し込み方法	下記、二次元コードを読み取り、お申し込みください。

申し込み用
二次元コード

※ 定員になり次第申し込み終了いたします。

第2回となる今回は、MCI due to ADをテーマとします。早期発見・早期治療開始の意義を理解し、どのような形で介入するのが良いか多職種で考えます。

アルツハイマー病の早期発見・早期治療開始の意義

- MCI due to ADの特徴
- 抗体薬の登場により、アルツハイマー病の治療がどう変わったのか
- なぜ早期の発見・治療開始が重要なのか

実症例を用いたお話しもします。

【グループワーク】専門性から認知症支援を考える

医療・介護・福祉など、さまざまな職種の視点から認知症支援について意見交換を行います。
「自分の職種だからできること」
「他の職種と一緒だからできること」
それぞれの専門性を持ち寄り、地域で認知症の人を支えるためにできることを一緒に考えます。

医療法人恒昭会　藍野病院
認知症疾患医療センター
〒567-0011
茨木市高田町11番18号

お問い合わせは直通番号まで
0120-113-765
受付時間：平日9時から17時まで

病院情報